

令和4年度 小牧西中学校 グランドデザイン

自学

自分から進んで学びに向かう生徒

感動

人に感動を与えられる生徒

思いやり

相手の立場になって考え、人と人との関わりを大切にする生徒

学校教育目標

校訓「自学・感動・思いやり」を指針とし、その具現化を目指す

絆で結ばれた力を発揮させる

学び続ける生徒を育てる

落ち着いた雰囲気ですぐに学びに集中し、支え合い高め合う集団

当たり前のことが当たり前に見える

信頼される先生がいる

具体的方策

① 学校テーマ「絆」の継続

- ・「学校はいろいろな仲間とのかかわり合いを通し、お互いが学び合って成長していく場である」という共通認識をもつ。
- ・「人の絆」のすばらしさや大切さを実感させる学校行事や体験活動の実施に努める。

② 学力の定着と向上

- ・基礎・基本の定着を図る教育活動の工夫・展開を進める。
- ・「意欲的に学習に取り組む生徒の育成」の研究の継続をする。
- ・「学び合う学び」を基盤とした授業の定着を図る。
- ・学習規律を身に付けさせる。

③ 「時を守り、場を清め、礼を正す」

- <時を守る>時間を意識する。
 - ・事の始めと終わりの時間を守る。
- <場を清める>きれいで居心地の良い学校にする。
 - ・清掃にすすんで取り組む。
 - ・学校学級環境を清潔に保つ。
- <礼を正す>相手を思いやる。
 - ・あいさつ、正しい言葉遣い、身だしなみ

④ 心を育てる教育の推進

- ・道徳の授業の充実を図る。
- ・生徒理解と教育相談の充実を図る。
- ・自主的・継続的なボランティア活動を推進する。

⑤ 地域・保護者との連携

- ・コミュニティスクールを推進し、保護者や地域、各種団体との連携を一層深め、相互理解に基づく学校づくりに努める。
- ・タイムリーな情報発信と情報収集をする。
- ・地域への生徒派遣の継続をする。
- ・地域の協力による花壇整備を進める。



⑥ 多忙化解消にかかる業務改善

- ・行事や会議の一層の精選に努める。
- ・月2回の定時退校日を設ける。
- ・部活動の活動時間について、平日週1回、土日はどちらか1日の休養日を設ける。
- ・在校時間記録等を活用し教職員のタイムマネジメントを推進する。

SINCE 1983

